

問題 8-1 K, L は \mathbb{C} の部分体であるとする.

- (1) L/K が 2 次拡大ならば L/K は Galois 拡大であることを示せ.
- (2) 2 次以上の有限次拡大 L/K で L の K 上での体の自己同型が id_L しか存在しないものの例を 1 つ挙げよ.

ヒント (1) $L = K(\alpha)$, $\alpha \in L$, $\alpha \notin K$, $\alpha^2 \in K$ の形になる.

(2) \mathbb{Q} の 3 次拡大でそのような例を作れる.

もしも 3 次拡大 L/\mathbb{Q} が Galois 拡大ならば,

$|\text{Gal}(L/\mathbb{Q})| = [L:\mathbb{Q}] = 3$ なので $\text{Gal}(L/\mathbb{Q}) \cong C_3 \neq \{\text{id}_L\}$ となる.

問題 8-2 $F(x) = (x^2-2)(x^2-3)$, $\alpha = \sqrt{2}$, $\beta = \sqrt{3}$ とおく、以下を示せ.

以下では $F(x)$ の \mathbb{Q} 上での最小分解体 $\mathbb{Q}(\alpha, \beta)$ が \mathbb{Q} の 4 次拡大であることを認めて使ってよい. (問題 4-1 の解答例を参照)

(1) $\mathbb{Q}(\alpha, \beta)$ の体の自己同型 σ, τ を次のように定義できる:

$$\sigma(f(\sqrt{2})) = f(-\sqrt{2}) \quad (f(x) \in \mathbb{Q}(\sqrt{3})[x]), \quad \tau(g(\sqrt{3})) = g(-\sqrt{3}) \quad (g(x) \in \mathbb{Q}(\sqrt{2})[x]).$$

(2) $\text{Gal}(\mathbb{Q}(\alpha, \beta)/\mathbb{Q}) = \langle \sigma, \tau \rangle \cong C_2 \times C_2.$

(3) $\text{Gal}(\mathbb{Q}(\alpha, \beta)/\mathbb{Q})$ の部分群全体と $\mathbb{Q}(\alpha, \beta)/\mathbb{Q}$ の中間体の Galois 対応は以下のようになっている;

